

平成 9 年 3 月招集

第 1 回 館山市議会定例会会議録

館山市議会

目 次

◎第1号（3月3日）

開 会	3
議長の報告	3
議案の配付	4
会議録署名議員の指名	4
会期の決定	4
会議日程の決定	4
議案第1号～議案第35号（施政方針並びに提案理由の説明）	4
延 会	16
本日の会議に付した事件	17

◎第2号（3月10日）

開 議	20
行政一般通告質問	20
鈴木 順子君の質問、当局の応答	20
永井 龍平君の質問、当局の応答	32
日下 君敏君の質問、当局の応答	44
植木 馨君の質問、当局の応答	57
神田 守隆君の質問、当局の応答	69
三上 英男君の質問、当局の応答	84
会議日程の変更	94
散 会	94
本日の会議に付した事件	95

◎第3号（3月12日）

開 議	99
議案第9号～議案第12号、議案第14号～議案第30号	99
辻田 実君の質疑、当局の応答	99
鈴木 順子君の質疑、当局の応答	108
宮沢 治海君の質疑、当局の応答	116

神田 守隆君の質疑、当局の応答	1 2 2
植木 馨君の質疑、当局の応答	1 2 9
委員会付託	1 3 1
議案第 1 3 号	1 3 1
辻田 実君の質疑、当局の応答	1 3 1
委員会付託	1 3 6
議案第 3 1 号～議案第 3 5 号	1 3 6
辻田 実君の質疑、当局の応答	1 3 7
委員会付託	1 4 2
発言の訂正	1 4 2
議長の報告	1 4 2
延 会	1 4 2
本日の会議に付した事件	1 4 3

◎第 4 号（3 月 1 3 日）

開 議	1 4 6
議案第 1 号～議案第 8 号	1 4 6
神田 守隆君の質疑、当局の応答	1 4 6
辻田 実君の質疑、当局の応答	1 5 6
鈴木 順子君の質疑、当局の応答	1 6 4
予算審査特別委員会の設置・付託・委員の選任	1 7 1
議長の報告	1 7 2
延 会	1 7 2
本日の会議に付した事件	1 7 2

◎第 5 号（3 月 2 4 日）

開 議	1 7 5
議案の配付	1 7 5
議案第 9 号～議案第 1 2 号、議案第 3 1 号	1 7 6
総務委員会委員長報告	1 7 6
採決	1 7 7
議案第 1 3 号	1 7 8

第 1 回 館 山 市 議 会 定 例 会 会 議 録

(第 1 号)

1 平成9年3月3日(月曜日)午前10時

1 館山市役所議場

1 出席議員 25名

1番	辻 田 実	2番	本 橋 亮 一
3番	三 上 英 男	4番	小 幡 一 宏
5番	忍 足 利 彦	6番	鈴 木 順 子
7番	斉 藤 実	8番	増 田 基 彦
9番	島 田 保	10番	宮 沢 治 海
11番	秋 山 光 章	12番	植 木 馨
13番	脇 田 安 保	14番	永 井 龍 平
15番	山 崎 雅 己	16番	鈴 木 忠 夫
17番	岩 村 勝 弘	18番	日 下 君 敏
19番	川 名 正 二	20番	神 田 守 隆
21番	山 中 金治郎	22番	榎 本 春 光
23番	石 井 昌 治	24番	福 原 勤
25番	飯 田 義 男		

1 欠席議員 なし

1 出席説明員

市 長	庄 司 厚	助 役	小 幡 清 之
収 入 役	永 野 修	企 画 部 長	寺 嶋 清
総 務 部 長	鈴 木 完 二	市 民 福 祉 部 長	渡 辺 富 雄
経 済 環 境 部 長	小 沼 晃	建 設 部 長	鈴 木 信 一
水 道 課 長	谷 貝 実	教 育 委 員 会 長	伊 藤 昌 彦
教 育 委 員 会 長	高 橋 博 夫	選 挙 管 理 委 員 会 長	加 藤 利
選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局 書 記 長	大 山 了 一	監 査 委 員	山 田 教 和
監 査 事 務 局 長	安 西 一 夫	農 業 委 員 会 会 長	斉 藤 明
農 業 委 員 会 長	木 高 松 雄		

1 出席事務局職員

事 務 局 長	兵 藤 恭 一	事 務 局 長 補 佐	鈴 木 哲
---------	---------	-------------	-------

書 記 四ノ宮 朗
書 記 鈴木 達也

書 記 島 本 一 樹
書 記 松 浮 郁 夏

1 議事日程（第1号）

平成9年3月3日午前10時開議

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 会議日程の決定

議案第 1号 平成9年度館山市一般会計予算

議案第 2号 平成9年度館山市国民健康保険特別会計予算

議案第 3号 平成9年度館山市老人保健特別会計予算

議案第 4号 平成9年度館山市ユースホステル特別会計予算

議案第 5号 平成9年度館山市学童災害共済事業特別会計予算

議案第 6号 平成9年度館山市下水道事業特別会計予算

議案第 7号 平成9年度館山市水道事業特別会計予算

議案第 8号 平成9年度館山市国民宿舎事業特別会計予算

議案第 9号 館山市畑地区に係る公共的施設の総合整備計画を定めることについて

議案第10号 館山市行政手続条例の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

議案第11号 館山市職員給与条例の一部を改正する条例の制定について

議案第12号 館山市行政財産使用料条例の一部を改正する条例の制定について

議案第13号 財産の取得について

議案第14号 館山市公民館条例の一部を改正する条例の制定について

議案第15号 館山市学習等供用施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第16号 館山市社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第17号 館山市児童遊園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

日程第4 議案第18号 館山市身体障害者ホームヘルプサービス事業に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第19号 館山市老人ホームヘルプサービス事業に関する条例の一部を改正す

る条例の制定について

議案第20号 館山市民センター条例の一部を改正する条例の制定について

議案第21号 館山市勤労青少年ホームの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第22号 館山市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第23号 館山市土砂等による土地の埋立て、盛土及びたい積行為の規制に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第24号 館山市漁港管理条例の一部を改正する条例の制定について

議案第25号 館山市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について

議案第26号 館山市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について

議案第27号 館山市下水道条例の制定について

議案第28号 館山市都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の制定について

議案第29号 館山市国民宿舎利用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について

議案第30号 市道路線の認定及び廃止について

議案第31号 平成8年度館山市一般会計補正予算（第7号）

議案第32号 平成8年度館山市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

議案第33号 平成8年度館山市老人保健特別会計補正予算（第2号）

議案第34号 平成8年度館山市下水道事業特別会計補正予算（第4号）

議案第35号 平成8年度館山市水道事業特別会計補正予算（第3号）

開 会 午前10時02分

◎議長（山中金治郎君） 本日の出席議員数25名、これより平成9年第1回市議会定例会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

議長の報告

◎議長（山中金治郎君） 本定例会議案審議のため、地方自治法第121条の規定による出席要求に対し、お手元に配付のとおり出席報告がありましたので、御了承願います。

なお、市長から地方自治法第180条の規定による専決処分、監査委員から平成8年度定期監査及び平成8年11月乃至平成9年1月実施の監査結果の報告がされております。それぞれお手元に配付の印刷書により御了承願います。

議案の配付

◎議長（山中金治郎君） ただいま市長から議案並びに説明書の送付がありました。

議案並びに説明書を配付いたします。

配付漏れありませんか。 — 配付漏れなしと認めます。

本日の議事は、お手元に配付の日程表により行います。

会議録署名議員の指名

◎議長（山中金治郎君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

11番議員秋山光章さん、14番議員永井龍平さん、以上兩名を指名いたします。

会期の決定

◎議長（山中金治郎君） 日程第2、会期の決定を行います。

本定例会の会期につき、議会運営委員会の意見は本3月3日から3月24日までの22日間ということであります。

お諮りいたします。会期を22日間と定めることに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（山中金治郎君） 御異議なしと認めます。よって、会期は本3月3日から3月24日までの22日間と決定いたしました。

会議日程の決定

◎議長（山中金治郎君） 日程第3、会議日程の決定を行います。

お諮りいたします。お手元に配付の会議日程表は本定例会の大体の日取り予定であります、議会運営委員会の意見により作成いたしました。本定例会をおおむねこの会議日程表により運びますとともに、その間、議案の追加または議事の都合等によりましてその都度これを改めることにして、大体このようにいたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（山中金治郎君） 御異議なしと認めます。よって、会議日程は決定いたしました。

議案の上程

◎議長（山中金治郎君） 日程第4、議案第1号乃至議案第35号の各議案を一括して議題といたします。

施政方針並びに提案理由の説明

◎議長（山中金治郎君） これより平成９年度施政方針並びに各議案に対する提案理由の説明を求めます。

庄司市長。

（市長庄司 厚君登壇）

◎市長（庄司 厚君） 本日ここに３月定例市議会を招集し、平成９年度の一般会計及び特別会計の予算案を初めとする諸議案等につきまして御審議をお願いするに当たり、新年度の市政運営の所信と施策の概要を申し上げ、議員各位の御理解と御協力を賜りたいと存じます。

最近の我が国経済は、そのテンポは穏やかであるものの、個人消費や企業の設備投資などの民間需要を中心とした景気回復への基盤が整いつつある状況となっております。

しかしながら、財政につきましては、引き続き大幅な財源不足の状況にあるほか、公債残高が240兆円に達する危機的な状況にあり、平成９年度を「財政構造改革元年」として位置づけ、構造改革に取り組むことが重要な課題となっております。

このような厳しい状況の中で、館山市を中心とする南房総地域を取り巻く現在の情勢は、東京湾横断道路が橋梁部の工事を終了し、今後はトンネル部の貫通を待つのみで、平成９年度中の完成を目指しております。一方、館山自動車道は、千葉・木更津間が既に開通し、木更津・富津間も事業の促進が図られ、さらに富津・館山間も「高規格 127号富津館山道路」として整備が進められております。また、待望の南房総広域水道企業団が昨年10月から通水を開始するなど、地域発展の核となる基盤整備が着実に進展しております。

21世紀を目前にして、南房総地域の悲願であった都心からの時間距離の短縮、水問題の解消など、永年の課題が解決に向かい、地域間相互の多様な交流や質の高いリゾート形成など、将来の発展可能性が一層高まっており、半島性からの脱却が進みつつあります。館山市は今、新たな飛躍のときを迎えようとしております。

こうした情勢を踏まえ、平成９年度の予算編成に当たりましては、基本構想に基づく将来都市像である「活力ある文化福祉都市」の実現に向け、「21世紀へ!!市民とともに」を副題とした第3期基本計画に掲げた事業の着実な達成を基本方針とし、各種施策の優先順位の厳しい選択の中で編成をいたしました。

都市基盤の整備、産業の振興、医療・福祉の充実、教育・文化・スポーツの振興等の諸施策を総合的に展開し、「海洋性リゾートタウン」のまちづくりの推進を図るべく、全力を傾けてまいります。

以下、主要施策につきまして、順次御説明申し上げます。

第1は、「快適でゆとりある生活環境都市づくり」でございます。

市民生活に密着した道路、上・下水道、公園等の都市機能の整備を計画的に推進し、利便性・快適性・安全性に配慮した都市環境の創出を図ってまいります。

まず、道路網の整備についてでございますが、東京湾横断道路が平成9年度中の一日も早い完成を目指して工事が進められております。また、館山自動車道は、千葉・木更津間が既に開通し、引き続き木更津・富津間も促進が図られております。さらに、富津・館山間も「高規格 127号富津館山道路」の整備が促進され、竹岡・岩井勝山間は早期の完成を目指して工事が進められております。今後も、広域幹線道路に関連する国・県道の整備につきまして、引き続き関係行政機関に対して積極的に働きかけてまいります。

また、都市計画道路の整備につきましては、青柳大賀線の工事を着手いたしますとともに、都市計画道路の計画的な推進に努めてまいります。

日常生活に密着した市道等の整備につきましては、地域の実情に合わせた市道の整備を推進するとともに、生活道路の舗装及び側溝や河川等を整備し、生活環境の向上に努めてまいります。特に、橋梁整備につきましては、神戸地区の市道5004号線の「宮前橋」のかけかえ工事を行います。

市街地の整備でございますが、館山駅西口地区土地区画整理事業につきましては、建物移転を引き続き実施し、都市計画道路渚線及び交通広場等の築造・舗装工事を行うとともに、景観等の整備を行い、事業の早期完成に努めてまいります。

館山駅橋上駅舎等建設事業につきましては、平成10年度の供用開始に向けて、土地区画整理事業及び公共下水道事業との整合を図りながら、館山駅東西市街地の一体性を確保し、南欧風の景観に配慮した、海洋性リゾートタウン館山の表玄関にふさわしい自由通路及び橋上駅舎等の建設に着手いたします。

また、東口地区の市街地整備事業につきましても、引き続き権利者との合意形成に努力してまいります。

上水道の整備についてでございますが、懸案でございました南房総広域水道企業団による通水が開始されました。これに伴い、館山市水道第3次拡張事業や三芳水道企業団第2次拡張事業を引き続き推進し、給水体制等の整備に努めてまいります。

公共下水道事業につきましては、平成10年度当初の一部供用開始に向け、終末処理場「鏡ヶ浦クリーンセンター」の建設工事や污水管渠工事等の事業を進めてまいります。

都市下水路等の整備につきましては、公共下水道雨水計画との整合を図りつつ、代田排水路の基本設計策定や那古下水路等の整備を年次的に取り組んでまいります。

消防・防災対策についてでございますが、防災では、「館山市地域防災計画」の見直しを進め

る中で、内陸部への防災行政無線屋外拡声子局の増設、公共施設の耐震診断の実施、避難場所への食糧や毛布等の備蓄に努め、災害に強い館山を目指してまいります。

また、消防では、消防団組織の活性化を図るための支援を継続し、消防水利の確保及び機械器具の充実強化を図ってまいります。

環境対策につきましては、船形地区生活排水処理施設の基本調査を行うとともに、合併処理浄化槽設置に対する助成を継続いたします。さらに、市民の協力を得て展開しております「クリーン・アンド・ビューティフル運動」をより一層推進し、ごみの減量化、再資源化及び容器リサイクルの推進に努め、環境保全に配慮した清潔で美しいまちづくりを進めてまいります。

第2は、「温かい心のかよう健康福祉都市づくり」でございます。

すべての市民が生涯を通じて心身ともに健康で心豊かに暮らせることが、生きがいのある「ふるさと館山」のまちづくりであると考えます。

まず、健康づくりでございますが、「自分の健康は自分でつくり、自分で守る」の理念のもとに、健康づくりに対する知識の普及と高揚を図るとともに、各種検診事業の充実に努めてまいります。また、母子保健法改正に伴い、県から移譲された妊産婦新生児訪問指導、妊婦乳児健診、3歳児健診等の実施及び健診機材の整備を図ります。

救急医療を含む医療体制の充実につきましては、安房医師会病院建設のため、東市民運動場を建設予定地として提供し、その実現に向け、関係機関と協力して支援してまいります。

スポーツ・レクリエーション施策につきましては、市民一人一人が楽しめるスポーツ教室の開催や、スポーツ団体及び指導者を育成し、生涯スポーツの振興に努めるとともに、多目的運動場や市民体育館などの施設整備を行います。

また、スポーツイベントとして定着しました「館山若潮マラソン大会」や「若潮旗争奪全国高校剣道大会」を引き続き開催し、市民の体力づくりと南房総館山のイメージアップを図ってまいります。

市民福祉の充実につきましては、「ふれあいと支えあいのある心豊かな福祉社会」を実現するため、社会福祉協議会と協力しながら、地域ぐるみ福祉ネットワーク事業等を推進してまいります。

「館山市老人保健福祉計画」の実現につきましては、看護やリハビリテーションなどを通して在宅復帰や日常生活動作の改善を目的とした「老人保健施設」の建設に対し、助成を行います。

また、在宅介護サービスに関する総合的な相談を24時間体制で受け、介護指導及び必要な保健福祉サービスの情報提供を行う「在宅介護支援センター」の設置をいたしますとともに、「生活援助型配食サービス」の継続、ホームヘルパーの増員など、計画に掲げられた各施策を推進してまいります。

高齢者に充実した学習環境を提供するため、本年度、千葉県生涯大学校「南房学園」専用校舎の建設工事が行われる予定でございます。館山市といたしましても、県と連携し、高齢者の学習意欲に対する支援をしてまいります。

第3は、「地域の個性が生きる人間性豊かな文化教育都市づくり」でございます。

学校教育につきましては、一人一人の個性に応じた教育の推進のため、健やかな心身と自主性や社会性を備えた人間性豊かな児童・生徒の育成を目指し、教育環境の整備に努めてまいります。

まず、教育施設の整備等でございますが、北条小学校の校庭整備や第二中学校のプール改修を行うとともに、昭和56年以前に建設された第一中学校の校舎及び第一・第三中学校の体育館の耐震診断を実施いたします。また、児童・生徒の救急救命用として、小・中学校全校に心肺蘇生器を配備いたします。

教育内容の充実につきましては、児童・生徒が自主的な情報の収集や活用を行える能力を育てるため、教育用パーソナルコンピュータの導入や学校図書館図書の整備を図ってまいります。

さらに、開かれた学校づくりの推進、国際理解や国際感覚を培うための外国人教師の配置などを行ってまいります。

生涯学習につきましては、市民の生活水準の向上やライフスタイルの変化に伴い、価値観の高度化、多様化が進んできており、「いつでも、どこでも、だれでも、たのしく」学ぶことのできる生涯学習社会の形成は重要な課題となっております。

このため、「館山市生涯学習推進計画」に基づき、創意工夫を凝らした公民館講座の実施、図書館図書の充実、博物館の企画展の開催など、生涯学習の推進と学習施設の整備を図るとともに、青少年が心豊かで健やかに成長できるように、学校、家庭、地域社会の相互の連携を図り、健全な青少年の育成に努めてまいります。

豊かな文化の創造でございますが、南房総の文化振興の拠点となります「千葉県南総文化ホール」がいよいよ本年6月にオープンいたします。この文化ホールを中心といたしまして、市民へすぐれた芸術文化鑑賞機会の提供に努めるとともに、文化活動の振興と文化ホール利用促進のため、使用料の助成を行い、文化団体等への支援を行ってまいります。

また、市民の文化イベントとして定着しております「薪能」や「南房総フィエスタ」なども継続して開催いたします。

国際交流でございますが、「館山国際交流協会」を中心とした民間交流活動への支援を行うとともに、国際交流員を配置し、姉妹都市を中心とする国際交流事業を推進してまいります。

第4は、「創造力と活力に満ちた産業都市づくり」でございます。

地域経済の発展のためには、目まぐるしく移り変わる社会経済状況の流れを的確にとらえながら、生産基盤の整備、経営の近代化等、多様な産業の振興を図らなければならないと考えており

ます。

このため、平成8年度に実施しました館山自動車道などの広域幹線道路の整備による各産業への影響調査と産業振興方策の結果を踏まえまして、産業関係者はもとより、広く市民の参加を得ながら産業の振興に努めてまいります。

「ウエルネスリゾートパーク計画」につきましては、民間企業等を含めたMANGA共和国事業化推進検討委員会を設置し、平成8年度に実施しました「ウエルネスリゾートパーク事業予測基本調査」をもとに、計画実現に向け努力するとともに、日本を代表する漫画家でございます石ノ森章太郎氏の展覧会を開催し、「まんが」を核とした複合テーマパークとしてのイメージ定着を図ります。また、用地取得につきましても引き続き行ってまいります。

「ビーチ利用促進モデル事業」につきましては、第1期工事が進められているところでございます。今後も、関係者の御協力を得ながら、国・県と連携し、整備を推進してまいります。

農業についてでございますが、生産基盤の整備促進を柱とし、ほ場や広域農道整備事業等を実施するとともに、経営の近代化、合理化の促進を図るため、「安房農業協同組合」へのライスセンター整備事業を初め、各農業団体へ施設整備事業等の助成を行い、地域農業の再編成と安定した生産体制の確立に努めてまいります。

水産業でございますが、永年の懸案でございました漁業協同組合の合併促進につきましては、平成9年度中の合併に向け、関係各団体等の御尽力により、合併仮契約の調印が行われる予定でございます。これに合わせて、漁業経営の基盤強化、活性化のため、漁港及び関連施設の計画的な整備、魚介類の種苗放流、魚礁の設置等、「つくり育てる漁業」の定着など、漁業振興を推進してまいります。

商工業につきましては、地域の特性を生かした商店街の形成や工業の振興のため、経営基盤の強化、近代化資金に対する融資や利子補給を行うとともに、「館山商工会議所」等各関係団体や県との連携を密にし、地域住民との交流や消費生活の向上を図るため、商店街が実施する有効スペースの活用事業等に助成を行うなど、既存商店街の活性化対策に取り組み、商工業環境の整備を推進してまいります。

雇用機会の拡大と地域経済振興の核となる「館山工業団地」につきましては、早期完成を目指すとともに、県企業庁等との連携を図りながら企業誘致を推進してまいります。

観光についてでございますが、恵まれた自然環境を生かしつつ、交流人口増加の受け皿となるウエルネスリゾートパーク計画やビーチ利用促進モデル事業をより一層推進するとともに、観光施設整備や南欧風景観の形成などに努め、通年型、滞在型観光の振興を図ってまいります。

また、各関係団体等と連携して、首都圏を中心とした観光キャンペーンの実施や、新たに「館山国際オープンウォータースイムレース」を支援するなど、魅力あるイベントの開催に努めます。

さらに、県民球団でございます「千葉ロッテマリーンズ」のキャンプ誘致に努めるなど、「南房総館山」のイメージアップを進めてまいります。

第5は、「自立と連帯で築くコミュニティ都市づくり」でございます。

魅力ある「ふるさと館山」のまちづくりを進めるためには、市民自治の確立を目指したコミュニティ活動の推進を図るとともに、市民の連帯と参加意識の醸成が必要であると考えます。

このため、コミュニティ集会施設整備等への助成や活動を援助をするとともに、地域リーダーの養成に努めてまいります。

広報活動につきましては、広報「だん暖たてやま」やグラフ紙「ルックたてやま」の充実を図り、インターネット上の「館山市ホームページ」の拡充等、各種メディアを通じた情報発信に努めてまいります。

最後に、行政運営の効率化についてでございますが、情報公開制度に対応するファイリングシステムの整備を初め、多様な情報の共有化や多機能を有する情報システムの構築等、高度情報化に対応した基本計画の策定等、効率的な行政運営に努めてまいります。

以上申し上げました諸施策を遂行するための財源につきましては、社会経済情勢や国・県の予算編成の動向、館山市の状況及び過去の収入実績などを十分配慮し、計上いたしました。その結果、平成9年度館山市一般会計歳入歳出予算の総額は158億8,500万円となり、前年度予算に対し4億200万円、2.6%の増となっております。

次に、債務負担行為といたしまして、ウエルネスリゾートパーク用地取得事業、館山市土地開発公社の事業資金借入金に対する債務保証、館山駅橋上駅舎等建設事業の3件につきまして設定いたしました。市債といたしましては、上水道事業、道路橋梁整備事業、館山駅橋上駅舎等建設事業等16件を予定し、一時借入金につきましては、最高額を15億円といたしました。

以上が議案第1号の概要でございますが、次に議案第2号から順次その概要を申し上げます。

まず、議案第2号平成9年度館山市国民健康保険特別会計予算でございますが、歳出につきましては、医療費及び老人保健拠出金の過去の実績等を考慮し、計上いたしました。歳入につきましては、一般会計から所要の繰り入れ措置を講じ、歳入歳出それぞれ39億5,993万余円を計上いたしました。

次に、議案第3号平成9年度館山市老人保健特別会計予算でございますが、老人医療費の過去の実績等を勘案し、一般会計からの繰入金3億2,541万円を含めまして、歳入歳出それぞれ60億2,968万余円を計上いたしました。

次に、議案第4号平成9年度館山市ユースホステル特別会計予算でございますが、運営経費といたしまして、歳入歳出それぞれ2,782万余円を計上いたしました。

次に、議案第5号平成9年度館山市学童災害共済事業特別会計予算でございますが、歳入歳出

それぞれ86万余円を計上いたしました。

次に、議案第6号平成9年度館山市下水道事業特別会計予算でございますが、歳出といたしまして、引き続き終末処理場の建設工事、污水管渠の築造工事、千葉県地方土地開発公社へ先行取得を委託しました終末処理場の用地購入費等を計上いたしました。歳入といたしましては、一般会計からの繰入金7億5,588万余円を含めまして、国・県補助金、市債を見込み、歳入歳出それぞれ33億2,534万円を計上いたしました。また、市債といたしまして、終末処理場建設工事等の下水道事業につきまして設定いたしました。

次に、議案第7号平成9年度館山市水道事業特別会計予算でございますが、収益的収入といたしまして、水道料、受託工事収益等で10億8,191万余円、収益的支出といたしまして、営業費用、企業債利息等で13億9,780万余円、また資本的収入といたしまして、企業債、国庫補助金及び一般会計からの出資金等で4億9,594万余円、資本的支出といたしまして、第3次拡張事業等に伴う建設改良費及び企業債償還金等で6億3,225万余円を計上いたしました。

次に、議案第8号平成9年度館山市国民宿舎事業特別会計予算でございますが、収益的収入といたしまして、宿泊料、食料等で2億3,027万余円、収益的支出といたしまして、営業費用等で2億2,984万余円、資本的支出といたしまして、非常通報装置設置工事費等で147万余円を計上いたしました。

以上、各会計の平成9年度予算の概要につきまして御説明申し上げましたが、一般会計予算総額158億8,500万円、特別会計予算の合計額156億503万余円、一般会計及び特別会計を合わせた予算総額は314億9,003万余円となり、前年度予算に対し12億8,075万余円、4.2%の増となっております。

次に、議案第9号館山市畑地区に係る公共的施設の総合整備計画を定めることについてでございますが、これは、辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律に基づき、辺地に該当する畑地区の総合整備計画につきまして、議会の議決を求めようとするものでございます。

この法律では、総合整備計画に基づいて実施する公共的施設の整備に必要な経費について、辺地対策事業債の発行等、財政上の特別措置が講じられるものでございます。

したがって、地域の生活環境の向上を図るため、道路改良工事、スクールバス購入及び防災行政無線拡声子局設置等の効果的、年次的整備計画を定めようとするものでございます。

次に、議案第10号館山市行政手続条例の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定についてでございますが、平成8年9月27日、市議会において可決されました館山市行政手続条例が本年4月1日から施行されることに伴い、関係条例の規定を整備するため、それぞれの条例の一部を改正しようとするものでございます。

次に、議案第11号館山市職員給与条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、千葉県の職員の給与に関する条例に準じ、58歳以上の職員の昇給期間につきまして、条文を整理しようとするものでございます。

次に、議案第12号館山市行政財産使用料条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、使用料につきまして、改正消費税法及び改正地方税法の施行に伴い、消費税引き上げ相当分及び地方消費税相当分を上乗せしようとするものでございます。

次に、議案第13号財産の取得についてでございますが、ウエルネスリゾートパーク計画用地につきましては、館山市土地開発公社に対して用地の先行取得を委託し、館山市において地権者と交渉を重ねてまいりましたが、平成8年度に同公社が取得した用地について買い取りをしようとするものでございます。取得場所は館山市洲宮字茂塚1036番の1ほか36筆、面積は2万5,398平方メートルで、価格は9,667万567円でございます。

次に、議案第14号館山市公民館条例の一部を改正する条例の制定について及び議案第15号館山市学習等供用施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、使用料につきまして、改正消費税法及び改正地方税法の施行に伴い、消費税引き上げ相当分及び地方消費税相当分を上乗せしようとするものでございます。

次に、議案第16号館山市社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、館山市営50メートルプールの管理棟改築に伴い、合宿所を廃止するとともに、使用料につきまして、改正消費税法及び改正地方税法の施行に伴い、消費税引き上げ相当分及び地方消費税相当分を上乗せしようとするものでございます。

次に、議案第17号館山市児童遊園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、南条児童遊園の設置に当たり、適正な管理運営を図るため、その名称及び位置を新たに条例に規定しようとするものでございます。

次に、議案第18号館山市身体障害者ホームヘルプサービス事業に関する条例の一部を改正する条例の制定について及び議案第19号館山市老人ホームヘルプサービス事業に関する条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、国の要綱が改正され、ホームヘルパーを利用する場合の1時間当たりの費用の負担額が改められましたので、館山市においても同様の改正を行うとともに、館山市行政手続条例が本年4月1日から施行されることに伴い、条文の整備をしようとするものでございます。

主な改正内容は、利用者世帯のG階層の1時間当たり費用の負担額を改めようとするものでございます。

次に、議案第20号館山市民センター条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、社会福祉法人館山市社会福祉協議会が行う生活援助型配食サービス事業の事務所及びボランティア

ア活動に利用するため、中和室及び小和室を廃止するとともに、使用料につきまして、改正消費税法及び改正地方税法の施行に伴い、消費税引き上げ相当分及び地方消費税相当分を上乗せしようとするものでございます。

次に、議案第21号館山市勤労青少年ホームの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、使用料につきまして、改正消費税法及び改正地方税法の施行に伴い、消費税引き上げ相当分及び地方消費税相当分を上乗せしようとするものでございます。

次に、議案第22号館山市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、廃棄物の処理手数料及び処理費用につきまして、改正消費税法及び改正地方税法の施行に伴い、消費税引き上げ相当分及び地方消費税相当分を上乗せしようとするものでございます。

次に、議案第23号館山市土砂等による土地の埋立て、盛土及びたい積行為の規制に関する条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、本条例制定当時に比べ、近年の残土処分の態様が大きく変化してきておりますので、土砂等の質的な安全を確保し、環境汚染の防止を図るため、必要な改正を行うとともに、館山市行政手続条例が本年4月1日から施行されることに伴い、条文の整備をしようとするものでございます。

主な改正内容は、森林法、農地法などの他法令に基づく許可や認可を受けて行う事業についても適用対象とし、また埋め立て等に用いることができる土砂等の性状に関する許可基準を設定しようとするものでございます。

次に、議案第24号館山市漁港管理条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、農林水産省からの通達に基づきまして、漁港施設の占用期間等の改正をしようとするものでございます。

次に、議案第25号館山市都市公園条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、城山公園の茶室使用料につきまして、改正消費税法及び改正地方税法の施行に伴い、消費税引き上げ相当分及び地方消費税相当分を上乗せしようとするものでございます。

次に、議案第26号館山市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、南房総広域水道企業団からの受水費、第3次拡張事業に伴う減価償却費及び企業債支払利息が増大したため、本年1月、水道料金の改定について水道事業審議会に諮問、その答申を受け、今回水道料金の改定をし、本年5月検針の日から施行しようとするものでございます。また、水道料金等につきまして、改正消費税法及び改正地方税法の施行に伴い、消費税引き上げ相当分及び地方消費税相当分を上乗せし、本年4月1日から施行しようとするものでございます。

次に、議案第27号館山市下水道条例の制定についてでございますが、館山市の設置する公共下水道の適正な維持管理を図るため、新たに条例を制定しようとするものでございます。

次に、議案第28号館山市都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の制定についてでございますが、公共下水道に要する費用の一部に充てるため、都市計画法に基づき、公共下水道事業による受益者の負担について、条例を制定しようとするものでございます。

次に、議案第29号館山市国民宿舎利用料徴収条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、利用料につきまして、改正消費税法及び改正地方税法の施行に伴い、消費税引き上げ相当分及び地方消費税相当分を上乗せしようとするものでございます。

次に、議案第30号市道路線の認定及び廃止についてでございますが、市道 343号線ほか2路線を認定し、市道1060号線を廃止しようとするものでございます。

次に、議案第31号平成8年度館山市一般会計補正予算（第7号）でございますが、歳入歳出予算の補正といたしまして、歳入歳出それぞれ4億 1,093万 5,000円を減額し、総額 157億 6,918万 5,000円としようとするものでございます。

歳出の追加の主なものといたしましては、民生費では、福祉基金積立金で 230万 4,000円、国民健康保険特別会計保険基盤安定繰出金で 2,042万 2,000円、老人保健特別会計繰出金で 4,926万 1,000円、これは、老人医療費に係る支払基金交付金及び国、県負担金の交付が一部翌年度精算になることに伴い、一般会計で一時補てんするものでございます。衛生費では、合併処理浄化槽設置事業補助金で、設置基数の増により 422万 8,000円、消防費では、消防団詰所用地購入費で、土地開発基金で取得した土地の買い戻しにより 1,273万 1,000円、教育費では、豊房小学校用地購入費で、土地開発基金で取得した土地の買い戻しにより 1,059万 9,000円、博物館展示資料購入事業で 250万円、これは文化振興基金で購入した絵画を買い戻すものでございます。諸支出金では、土地開発基金繰出金で、基金運用利子の増により 157万円、普通財産購入費で 8,032万 1,000円、これは市道8042号線代替地として土地開発基金で取得した土地を買い戻すものでございます。

次に、歳出の減額の主なものといたしましては、総務費では、選挙費で 585万円、これは千葉海区漁業調整委員会委員選挙及び農業委員会委員選挙が無投票となったことによるものでございます。民生費では、配食サービス事業調理業務委託料で、開始時期の変更に伴い 550万 8,000円、老人ホーム入所措置扶助費で、入所措置人員の減により 4,546万 4,000円、医療扶助費で、保護人員の減により 8,312万 7,000円、衛生費では、那古地区生活排水処理施設建設工事請負費で、入札及び事業内容の変更に伴い 932万 6,000円、南房総広域水道企業団出資金で 3,990万円、水道事業特別会計第3次拡張事業出資金で 7,626万 7,000円、三芳水道企業団第2次拡張事業出資金で 982万 9,000円、これらはそれぞれ、水道事業体の事業費の変更に伴い、出資金を減額するものでございます。農林水産業費では、農道整備事業委託料で、ウルグアイ・ラウンド農業合意対策により、平成7年度に前倒し実施したことに伴い 2,400万円、土木費では、路線測量設計委

託料で 258万 2,000円、道路改良工事請負費で 6,361万 3,000円、道路用地購入費で 2,551万 7,000円、地上物件等補償費で 147万 4,000円、これらは国庫補助対象事業費の減額によるものでございます。このほかに、県道改良等工事負担金で、県事業費の減により 895万 2,000円、館山港修築工事負担金で、県事業費の減により 716万 3,000円、都市計画道路用地測量委託料で、事業内容の変更により 639万 5,000円、下水路等工事請負費及び地域排水路整備事業負担金で、県委託費の減により 833万 3,000円、館山運動公園整備事業負担金で、県の負担金見直しにより 1,556万円、館山駅西口地区土地区画整理事業地上物件等補償費で、移転交渉が調わなかったことに伴い 2,628万 5,000円、消防費では、消防ポンプ自動車購入費で、入札により 461万 8,000円、教育費では、文化財保存整備事業補助金で、県補助事業不採択により 167万 9,000円、災害復旧費では、土木施設災害復旧事業費で 1億 3,941万 7,000円、これは災害査定に伴う事業費の減によるものでございます。

以上、歳出の主な内容につきまして御説明申し上げましたが、これらの補正財源といたしまして、普通交付税、繰越金等を追加し、国及び県支出金、財政調整基金等を減額しようとするものでございます。

このほかに、下原漁港改修事業ほか7事業につきまして、年度内の完了が困難となりましたので、繰越明許費を設定しようとするものでございます。また、平成8年9月22日の台風17号により被害を受けた農業者が生産施設の復旧に要する資金として安房農業協同組合から借り入れる 2,112万 2,000円の償還に対する利子補給、コミュニティセンター駐車場及び市道整備事業、ウェルネスリゾートパーク用地取得事業につきまして、債務負担行為の補正、館山駅橋上駅舎等建設事業ほか13事業につきまして、地方債の補正をそれぞれお願いするものでございます。

次に、議案第32号平成8年度館山市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）でございますが、歳入歳出予算の補正といたしまして、歳入歳出それぞれ 4,503万 5,000円を追加し、総額38億 337万 1,000円としようとするものでございます。

歳出の主なものといたしましては、一般被保険者療養給付費で、診療費の増により 4,503万 5,000円の増、歳入では、共同事業交付金、一般会計繰入金、繰越金を追加しようとするものでございます。

次に、議案第33号平成8年度館山市老人保健特別会計補正予算（第2号）でございますが、歳入歳出予算の補正といたしまして、歳入歳出それぞれ 1億 9,161万 8,000円を減額し、総額53億 4,531万 4,000円としようとするものでございます。

歳出の主なものといたしましては、医療給付費で、医療費の減により 1億 9,425万 4,000円の減、医療費支給費で、医療費の増により 234万 8,000円の増、歳入では、一般会計繰入金、第三者納付金を追加し、支払基金交付金、国及び県支出金を減額しようとするものでございます。

次に、議案第34号平成8年度館山市下水道事業特別会計補正予算（第4号）でございますが、歳入歳出予算の補正といたしまして、歳入歳出それぞれ3,406万3,000円を減額し、総額35億387万2,000円としようとするものでございます。

歳出の主なものといたしましては、建設費では、事業内容の変更によりまして、維持管理費算定調査委託料及び污水管渠設計等委託料でそれぞれ479万3,000円、1,660万円の減、附帯工事請負費で、入札及び事業内容の変更により840万円の減、公債費では、地方債利子で、借り入れ利率及び借り入れ期日の変更により249万6,000円の減、これらに伴いまして、歳入では国及び県支出金、市債等を減額しようとするものでございます。

次に、議案第35号平成8年度館山市水道事業特別会計補正予算（第3号）でございますが、国の補助採択等に伴う事業費の変更等により、資本的収入を1億9,679万円減額し、総額5億3,404万3,000円に、資本的支出を2億7,600万6,000円減額し、総額6億3,845万5,000円としようとするものでございます。このほかに企業債の補正をお願いするものでございます。

以上、私の所信と諸議案の御説明をいたしました。市民が館山に生まれ育ったことを誇りに持ち、これからも住み続けたいと思える「ふるさと館山」を築くため、努力してまいる所存でございます。

議員各位並びに市民の皆様の一層の御理解、御協力をお願い申し上げる次第でございます。

なお、この会期中に追加議案といたしまして、人権擁護委員候補者の推薦について上程をお願いする予定でございます。

よろしく御審議くださるようお願い申し上げます。

◎議長（山中金治郎君） 以上で施政方針並びに提案理由の説明を終わります。

延 会 午前10時58分

◎議長（山中金治郎君） お諮りいたします。

本日の会議はこれにて延会いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（山中金治郎君） 御異議なしと認めます。よって、本日はこれにて延会することに決しました。

なお、明4日から9日までは議案調査のため休会、次会は3月10日午前10時開会とし、その議事は、通告による行政一般質問を行います。

この際、申し上げます。行政一般質問の通告締め切りは3月5日正午でありますので、申し添えます。

◎本日の会議に付した事件

- 1 会議録署名議員の指名
- 1 会期の決定
- 1 会議日程の決定
- 1 議案第 1 号乃至議案第 3 5 号